



出演=イツセー尾形

写真=浅田政志

照明=大江亮輔

衣装=宮本茉莉 (STAN-S)

舞台=明壁義明 舞台監督=高橋大

音楽=エクスキューズミー・プロレタリアーツ

イツセー尾形の 右往沙翁劇場

番外編 銀河鉄道に乗って・すぺしゃる in 有楽町

2025 12.5 金 6 土 7 日

19:00開演 15:00開演 15:00開演

開場は
各開演時間の
60分前



有楽町朝日ホール

【全席指定】6,000円(税込) ー【一般発売】9.13(土) 10:00～

主催=朝日新聞社／有楽町朝日ホール 協力=イツセー尾形事務所 運営=サンライズプロモーション東京

【お問い合わせ】サンライズプロモーション東京 TEL:0570-00-3337(平日12:00～15:00)

今年もロビーにて《イツセー尾形の作品展》と、写真家・浅田政志さんの公演写真を展示します！

PROFILE

イッセー尾形＝福岡県生まれ。「一人芝居」の第一人者として(と言われている)独自のスタイルを80年代に確立。90年代には海外からも招致され、NY、ベルリン、ミュンヘン他、数多くの都市で上演を果たす。現在一人芝居は「右往沙翁劇場」と称して毎年全国各地で公演し、さらに映画、ドラマにも多数出演。硬軟織り交ぜた多彩な演技で観る者を魅了。17年に出演したマーチン・スコセッシ監督の映画『沈黙－サイレンス－』ではその演技が高く評価される。19年NHK朝ドラ『スカーレット』21年大河ドラマ『青天を衝け』23年『どうする家康』等。21年はアルチュールア拉里監督の映画『ONODA一万夜を越えて』に出演。2022年舞台『ハロルドピンター作「管理人」』、23年ヤスミナ・レザ作『ART』共に小川絵梨子演出に出演。現在、雑誌『coyote』にて「宮沢賢治再訪」を連載中。

一年ぶりです。今年は宮沢賢治カバールの「人情列車」を刊行いたしましたして、それを記念に一人芝居もやります。僕にとって賢治は何だろーと考える一年でした。それは無いでしょう。「銀河鉄道の夜」から引用するなら、確かに「どこまでも行けるがまだ手放しません。何かがみなさんに届くといいなあ。イッセー尾形



写真＝浅田政志

TICKET プレイガイド

◎朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/yurakucho/>

朝日ホール・チケットセンター 🔍

◎チケットぴあ (Pコード:536-028)

<https://w.t.pia.jp/t/issey-ogata/>
店頭販売:セブン-イレブン「マルチコピー機」

◎ローソンチケット (Lコード:35661)

<https://l-tike.com/issey-ogata/>
店頭販売:ローソン、ミニストップ店内Loppi

◎イープラス

<https://eplus.jp/issey-ogata/>
店頭販売:ファミリーマート「マルチコピー機」

※就学前のお子様はご入場いただけません。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはございませんので予めご了承ください。

※車いすをご利用のお客はチケット購入後、事前にサンライズプロモーション東京 (0570-00-3337) へご連絡ください。

ACCESS アクセス



JR有楽町駅／

東京メトロ銀座駅・有楽町駅

いずれも徒歩1～2分

※ホールに駐車場はございません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。

※託児サービスはございません。

有楽町朝日ホール

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-5-1

有楽町マリオン11F

TEL 03-3284-0131

有楽町朝日ホール
公演情報は
こちらから!

